

議員全員協議会次第

日 時：令和8年2月16日（月）

午前9時

場 所：取手市議会議場

1 開 会

2 報告事項

（1）令和8年度当初予算（案）について

3 その他

4 閉 会

令和8年度当初予算(案)概要

目次	ページ
・予算編成の基本的な考え方	2
・予算規模	3
・会計ごとの予算額一覧	4
・重点事業説明	5～28
・一般会計歳入・歳出の概要	29・30

取手市
令和8年2月

 TORIDE CITY

令和8年度予算編成の基本的考え方

「こどもまんなか社会の実現」に特に重点を置きつつ、
取手市の将来にわたる発展を見据えた事業に力強く取り組み、
「住み続けるほど好きになるまち」を目指す

- 令和8年度は、総合計画の基本計画「とりで未来創造プラン2024」の3年目にあたることから、計画に描いた未来の取手に向けて、新たな挑戦にも果敢に取り組む。
- 6つの基本項目
 - 快適で住みやすい都市の実現
 - 未来をつくる世代を育むまちづくり
 - 大切な日常が守られる環境整備
 - 魅力の創造と発信
 - 健康でいきいきとした社会の実現
 - 将来にわたり発展する地域社会の構築

当初予算の規模

年度	一般会計	6つの特別会計	予算総額
令和8年度	499億1,000万円	295億3,046万円	794億4,046万円
令和7年度	504億4,000万円	272億1,554万円	776億5,554万円
比較	5億3,000万円減	23億1,492万円増	17億8,492万円増

- ・予算総額は過去最大規模を更新
- ・一般会計は前年度より5億3,000万円の減
- ・予算規模の主な増減要因(一般会計)
 - － 高齢化等に伴う社会保障関係経費の増(7.4億円増)
 - － 人事院勧告等に伴う人件費の増(4.9億円増)
 - － 小・中学校体育館(武道場)空調整備の終了に伴う減(18.2億円減)
 - － 旧取手一中体育館改修工事の終了に伴う減(3.9億円減)

各会計の予算額

TORIDE CITY

会 計 名		令和8年度 当初予算(案)	令和7年度 当初予算	比 較	
一 般 会 計		49,910,000	50,440,000	▲ 530,000	▲ 1.1%
特 別 会 計	取手駅西口都市整備事業	769,793	677,344	92,449	13.6%
	国民健康保険事業	9,477,497	9,776,338	▲ 298,841	▲ 3.1%
	後期高齢者医療	4,451,095	4,036,042	415,053	10.3%
	介護保険	10,178,323	9,584,816	593,507	6.2%
	競輪事業	4,653,000	3,140,300	1,512,700	48.2%
	公平委員会	752	699	53	7.6%
	小 計	29,530,460	27,215,539	2,314,921	8.5%
合 計		79,440,460	77,655,539	1,784,921	2.3%

令和8年度予算の 重点事業

1.快適で住みやすい都市の実現	6~10
2.魅力の創造と発信	11~13
3.未来をつくる世代を育むまちづくり	14~18
4.健康でいきいきとした社会の実現	19~21
5.大切な日常が守られる環境整備	22~25
6.将来にわたり発展する地域社会の構築	26~28

取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業(A街区再開発支援事業)

令和8年度当初予算 事業費

123,400千円

【事業の目的】

…取手駅西口A街区地区においては、地権者(再開発準備組合)により第一種市街地再開発事業の実現に向け検討が進められている。駅周辺が賑わいと活力に満ちた魅力あるまちとなるよう、市は再開発準備組合に対して補助金による支援や助言等を行う。

【事業の概要】

…○事業名：取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業(組合施行)

○施行区域：約0.5ha(右図のとおり)

○令和8年度 事業内容(予定)：

再開発準備組合により、事業計画の作成が行われる予定である。事業計画のうち補助対象事業である建築設計・資金計画の作成について、市は準備組合に対して補助金を交付する。

【事業の効果】

…市街地再開発事業の実施により、駅前に魅力的な商業・業務施設や公共施設等が整備され、駅前の活性化や賑わい創出に繋がり、さらには、市全体の持続可能な発展に資する。



取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業 施行区域

市街地再開発事業スケジュール(予定)



担当課:都市整備部 中心市街地整備課

予算説明書

145ページ

取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業(公共施設整備事業)

令和8年度当初予算 事業費

37,000千円

【事業の目的】

…取手駅西口A街区の約0.5haの区域において、地権者(再開発準備組合)が第一種市街地再開発事業の実現に向けた検討を行っている。本事業は、市街地再開発事業によって整備される再開発ビル内の一部の床を取得し、図書館を核とした複合公共施設を整備することで、魅力ある中心市街地の形成や駅前の賑わい創出、市民の利便性向上を図る。

【事業の概要】

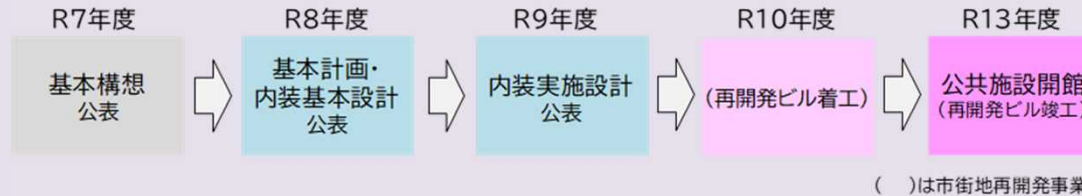
…○事業名：取手駅西口A街区再開発ビル内複合公共施設整備事業

○整備予定機能：①図書館 ②カフェ・オープンテラス ③窓口・オープンステージ ④音楽スタジオ・会議室 ⑤多目的ラウンジ

○令和8年度 事業内容(予定)

複合公共施設に関する基本計画作成に合わせ、複合公共施設の内部空間のプランニングを行うため、専門知識を有する事業者に対し内装基本設計の業務委託をする。また、令和9年度より活用予定の国庫補助金申請に必要な費用便益の算出を専門業者へ委託する。

○事業スケジュール(予定)



A街区再開発ビル内複合公共施設イメージパース
(※イメージであり変更となる場合があります。)

【事業の効果】

…駅前に魅力的な複合公共施設を整備することで、駅周辺の来街者増加による賑わい効果が期待できる。市の顔である駅前地区の賑わいが波及し、市全体の魅力向上や活力創出・持続可能な発展につながることを期待できる。

担当課:都市整備部 中心市街地整備課

予算説明書

145ページ



TORIDE CITY

桑原地区活力創造拠点整備推進事業

令和8年度当初予算 事業費 25,186千円

【本市の課題・開発の背景】

- ・営農者の高齢化・後継者不足
- ・消費活動の市外流出

地元からの請願が市議会で採択



※土地利用基本構想(H29)

【事業の概要】

土地区画整理事業で新市街地を創出し、新たな取手の求心力を創造する商業・業務施設を核とした活力創造拠点の整備を目指す

●事業推進体制

取手市
 ・技術的支援 ・補助金交付

協働

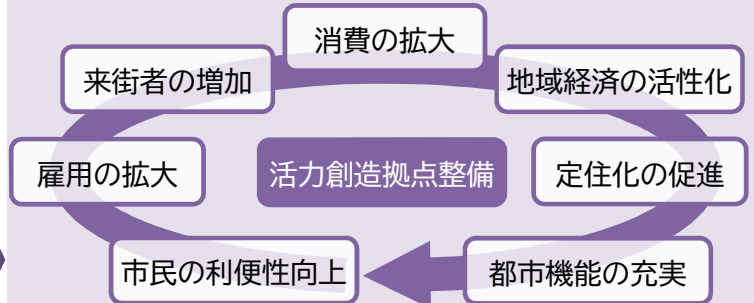
準備組合
 ・事業に係る意思決定
 ・地権者合意形成

協定

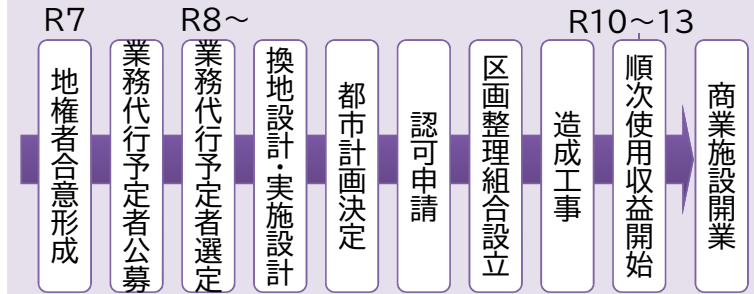
業務代行予定者
 ・組合設立認可に必要な業務
 (調査設計, 事務局, 組合支援全般)

【期待する整備効果】

地域活性化の好循環が生まれる



●想定スケジュール



※関係機関協議や地権者の合意形成状況によって変更となる場合があります。

担当課:都市整備部 (R7)都市計画課⇒(R8)都市整備課

予算説明書

100ページ

新規



TORIDE CITY

取手駅西口交通環境改善整備事業

令和8年度当初予算 事業費

9,977千円

【事業の目的】

取手駅西口周辺地区の都市交通機能を改善することにより、中心市街地の魅力度の向上と活力創出を図る。

令和8年度は、国道6号交差点までの都市計画道路3・3・1号線の交差点協議と、幹線道路で支障となる埋設物移設計画を策定する。

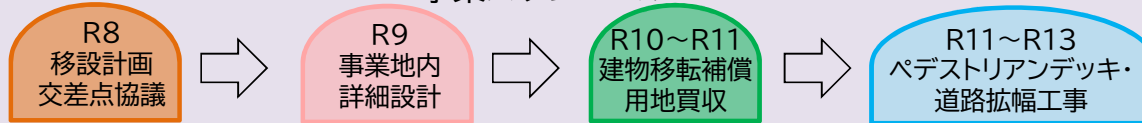
【事業の概要】

施行延長:ペDESTリアンデッキ L≒50m 道路改良工事 L≒100m

施行期間:令和8～令和13年度

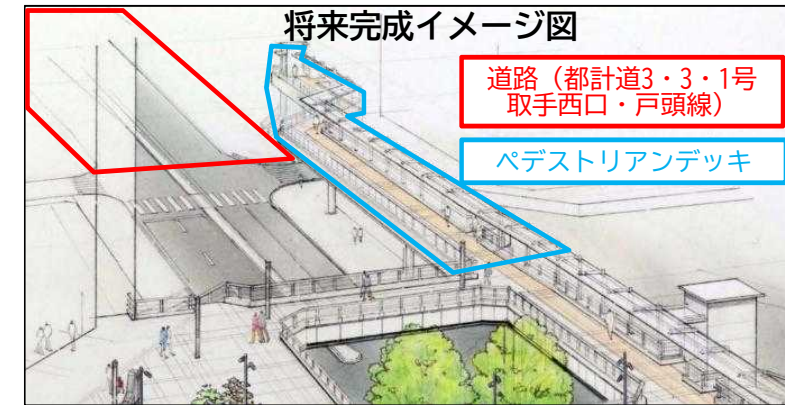
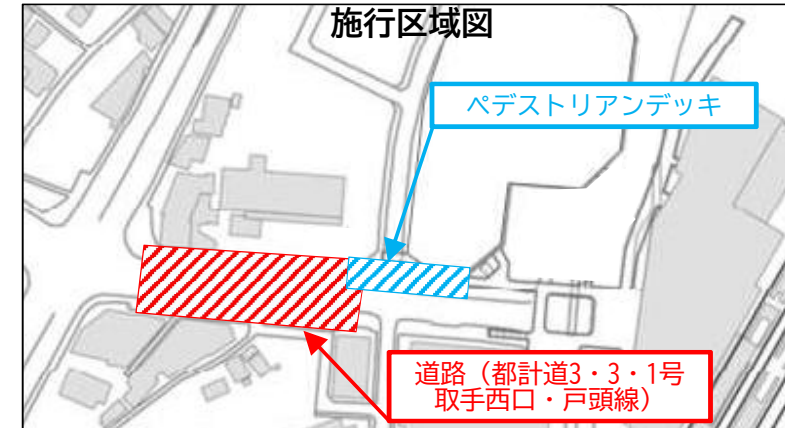
令和8年度施行予定:埋設物移設計画及び交差点協議業務委託

～事業スケジュール～



【事業の効果】

A街区の複合公共施設整備と併せて、駅周辺の公共交通施設(都市計画道路、ペDESTリアンデッキ)を一体的に整備することで、取手駅西口地区の安全性や快適性の向上の他、取手市全体の魅力度の高まりや、「まちの顔」として持続的な中心市街地の活性化に繋がる効果が期待出来る。



担当課:都市整備部 (R7)区画整理課⇒(R8)都市整備課

予算説明書

146ページ



取手緑地運動公園改修事業

新規



令和8年度当初予算 事業費

31,669千円

事業の目的

…取手緑地運動公園は各種イベントの利用も多い公園である。施設の配置替えにより、取手駅に一番近い場所を多目的広場にすることで、イベント利用の幅が広がるとともに、より多くの方の利用につなげる。

事業の概要

…取手緑地運動公園の広場・野球場・駐車場の配置換えをするため、測量等の現地調査を実施する。

事業の効果

…取手緑地運動公園が魅力的な空間となることで、取手駅周辺や取手市のさらなる地域活性化にもつながる。



取手駅

現状 成年野球場
(3面)

常磐線

利根川上空から見た取手緑地運動公園

新規



メディアを活用した魅力発信事業

令和8年度当初予算 事業費

1,601千円



【事業の目的】

NHK全国放送公開番組をはじめとしたテレビ番組などの各種メディアを活用し、市の魅力を広く発信する。
 ①NHK全国放送公開番組の放送により、取手市を全国にPRすると共に、シビックプライドの醸成につなげる。
 ②まちの魅力を紹介するテレビ番組の放映や、各種SNS等を活用した番組動画の配信を行い、有名タレント等による発信・影響力を活用して、取手の魅力を首都圏を中心に広く発信し、本市の認知拡大と移住促進を図る。

【事業の概要】

①NHK全国放送番組の公開収録を市内で実施。
 事前に出演者や観覧者の募集を実施することで市民に広く周知するとともに、放送予告でも広く取手のPRを行い、シビックプライドの醸成にもつなげる。
 ②テレビ番組制作会社に番組内(「ええじゃないか」有名タレント出演・TOKYO MXにて第二・四日曜深夜放送)の市町村紹介コーナーの制作と放映を委託。コーナーでは、約5分間で出演タレントに市への移住情報や移住者の声を取り上げてもらう。さらに放映後の番組動画を二次利用し、市の公式SNSやYouTubeチャンネル等で公開するなど、市のシティプロモーションや移住促進に幅広く活用する。

【事業の効果】

①全国放送により、市の知名度向上につながり、市の魅力を全国に発信できる。また市民参加による一体感の醸成が期待される。
 ②番組放映を通じて、東京近郊在住者に取手市の移住情報をPRすることで、移住検討の「きっかけ」をつくる。また、番組動画の二次利用により、より広範囲での市の魅力の発信とイメージの向上、移住希望者の増加が期待される。

担当課: 政策推進部 魅力とりで発信課

予算説明書

25ページ

新規



SNSを活用したシティプロモーション事業

令和8年度当初予算 事業費

1,302千円

【事業の目的】

SNSを活用した情報発信力の強化を図り、市の認知度向上や交流人口の拡大につなげることを目的として実施する。

【事業の概要】

- ①市の魅力や特色を親しみやすく発信するため、地元アーティストと連携のもと、市オリジナルLINEスタンプを制作・販売し、市民や来訪者による日常的な情報拡散を促進する。
- ②市の魅力をテーマとしたショート動画を広く募集するコンテストを開催し、多様な視点から市の魅力を再発見するとともに、応募作品をSNS等で発信することで、市内外への効果的なPRを図る。

【事業の効果】

市民が日常的に利用するSNS上で市の情報が拡散され、若年層を中心に認知度向上が期待できる。

- ①LINEスタンプの制作・活用により、地元アーティストの創作活動支援と市のイメージ向上や親しみの醸成、市公式LINEの利用促進に繋がる。
- ②ショート動画コンテストを通じて、市の魅力を多角的に発信でき、SNS上での話題創出や交流人口の増加が見込まれる。市民参加型の取り組みとなることで、地域への愛着や参画意識の向上が期待される。



新規



TORIDE CITY

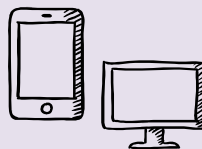
こども・若者まんなか応援サイト開設事業

令和8年度当初予算 事業費	1,344千円
---------------	---------

【事業の概要】

こども・若者に特化したサイトを新たに立ち上げることで、より一層「こどもまんなか社会」の実現を力強く推し進める情報発信の集約を目指す。

親しまれる取手市らしいサイトをめざす



・POINT・

- 1. ライフステージごとの情報を分かりやすく掲載
- 2. こどもから若者が参加できる行事等の案内
- 3. こどもまんなか応援サポーター企業の紹介 等…

この他、こどもや若者の声を取り入れた取り組みを企画



新規



TORIDE CITY

見守りおむつ定期便事業

令和8年度当初予算 事業費	6,950千円
---------------	---------

【事業の概要】

乳児期の子育ては様々なストレスによる精神的な負担が大きく、また孤独を感じやすいと言われている。赤ちゃんの健やかな育ちと養育者の健全な子育て環境を確保するため、申請により毎月見守り訪問を実施し、相談できる環境を確保するとともに、おむつやミルク等の子育てグッズを無償でお届けすることで、経済的な負担軽減を図る。

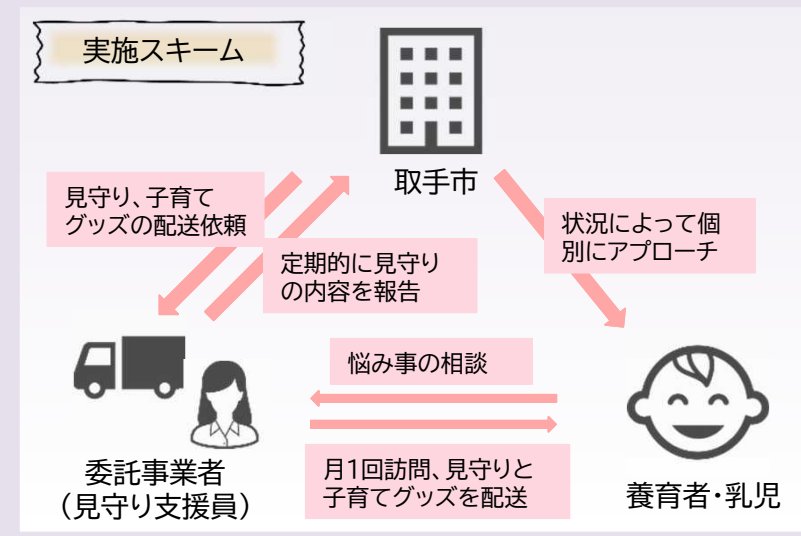
《対象者》

令和8年4月1日以降に生まれた生後5か月目から満1歳までの乳児とその養育者

《事業目的》

- ①乳幼児・養育者の見守り支援
- ②おむつ等の子育て支援グッズによる経済支援

茨城県内初の取り組み





ICTを活用した産婦人科・小児科オンライン相談・母子健康手帳アプリ機能拡充事業

新規

拡充

3 すべての人に健康と福祉を

TORIDE CITY

令和8年度当初予算 事業費	3,325千円
---------------	---------

【事業の目的】

医師の働き方改革(時間外労働の上限規制)による小児救急の休日夜間救急体制が見直しされたことにより、LINEを活用した産婦人科医・小児科医・助産師によるオンライン相談を行うことで、小児医療体制を補完し、子育て世代の不安解消に努めることを目的とする。

また、産後ケア事業の利用申請手続きについて、母子健康手帳アプリ(ToriCo)を活用することで、産婦の負担軽減を図ることを目的とする。

【事業の概要】

「産婦人科・小児科オンライン相談」について、平日18時から22時までの間で産婦人科医、小児科医、助産師によるLINEを活用した「ビデオ通話夜間相談」や24時間365日相談送付可能な「いつでも相談」などを実施する。

産後ケア事業の利用申請手続きについて、母子健康手帳アプリ(Torico)によるオンライン申請を可能とする。

【事業の効果】

ICTを活用することで、不急の救急利用の抑制、二次感染リスクの低減、深夜通院の負担軽減、産後ケア申請手続きの簡素化などにつながる。

産婦人科・小児科オンライン相談事業

母子健康手帳アプリ機能拡充事業

ビデオ通話による夜間相談(産婦人科医・小児科医)



いつでも相談(産婦人科医・小児科医・助産師)

みんなの相談検索・医療記事配信



新規

「AI×リアル」で話せる・生かせる英語プロジェクト

令和8年度当初予算 事業費

65,468千円

【事業の目的】

「AI」で自信を磨き、「ALT」と心をつなぎ、「世界」へ羽ばたくエキスパートへ「デジタルの強み」と「人の温もり」を融合させた英語の会話力向上を目指した教育環境を構築することで、話せる・生かせる英語を習得し、グローバルに活躍する人材を育成する



1.【生成AI英語学習アプリ導入事業】

生成AIとの1対1のスピーキングトレーニング環境を整備することにより、「英語を話すことの心理的安全性の確保」、「時間と場所を選ばず英語を話せる」、「英語発話量増大」などの自ら主体的に英語を学ぶ学習環境を実現し、学校と家庭での反復練習を可能とすることで、話せる英語の習得を図る。

2.【ALT増員事業】

JETプログラムを活用してALTを5名増員し、市内全20校へ各1名ずつの常駐体制を確立することにより、ネイティブ英語教員やALTが常に学校にいて英語で会話をできる教育環境をつくることで、日常的な発話量を増加させる。これにより、児童生徒が生成AIとのトレーニングで自信を磨き、ALTとリアルな会話を活発に行い、英語での会話を日常的にすることで、生かせる英語の会話力向上を目指す。

3.【未来の英語エキスパート育成プロジェクト事業】

高校生レベルの英語力が求められる英語検定の準2級、準2級プラス、2級の取得という英語エキスパートを目指す中学生を支援する(検定料補助・ALTによるトレーニング)ことで、教育の質の底上げ、生徒の人生の可能性を広げ、将来グローバルな舞台で活躍する人材を育成する。



TORIDE CITY

取手東小学校体育館長寿命化改良・校舎改修事業

令和8年度当初予算 事業費

600,700千円

【事業内容】

取手東小学校の体育館は建築後40年以上が経過しており、これまで大規模な改修工事を実施してなく、老朽化が著しい。そのため、体育館の長寿命化改良を行うとともに、校舎の照明LED化などの改修をあわせて実施する。

【目的・効果】

体育館長寿命化改良及び校舎改修を行うことで、老朽化対策と利便性の確保を図り、児童生徒をはじめとした全ての利用者にとって安心・安全で、快適に学校活動に取り組むことができる教育環境を整備していく。

体育館イメージ



照明LED化イメージ



工事名	取手市立高井小学校校舎増築工事		
工種	電気	電気	電気
完成	1階6-2	照明器具	高圧電機

新規



藤代南中学校防球ネット改修事業

令和8年度当初予算 事業費

39,000千円

【事業内容】

藤代南中学校の防球ネットは老朽化が著しく、また、道路側の防球ネットの高さが6mと低く、部活動の際打球が敷地外へ出てしまうケースも発生している。

このため、既存の防球ネットを撤去し、新しい防球ネットを新設する。

【目的・効果】

防球ネットを改修することにより、老朽化による倒壊の危険を未然に防止するとともに、打球が敷地外に出ることを防ぎ、児童生徒をはじめとした全ての利用者が安心・安全に学校活動に取り組める教育環境を整備していく。



バックネット現況写真



防球ネット現況写真



井野公民館改修事業

TORIDE CITY

令和8年度当初予算 事業費

244,940千円

【事業の目的】

…井野公民館は昭和58年に開館し、築後42年が経過している。
施設の長寿命化を図る改修工事を行い、利用者の利便性の向上を図る。

【事業の概要】

…実施設計に基づき大規模改修工事(内部改修・設備改修・
小型エレベーター新設等)を行う。また、工事にあたって監理業務委託を
行う。改修にあわせて、老朽化した備品を交換する。

【事業の効果】

…大規模改修により、利用者が今後も継続的に生涯学習活動の場として、
施設を快適に利用することができる。



井野公民館(外観)



会議室



多目的ホール



ふれあいの郷外壁・屋根改修事業

令和8年度当初予算 事業費

99,000千円

【事業の目的】

…取手市立特別養護老人ホームふれあいの郷は平成3年に建築され、要介護状態の方の日常生活を支援する施設として現在まで運営されている。近年、施設内の複数の箇所で雨漏りが発生しており、水を吸って劣化した天井材が床に落ちるなどの不具合が生じている。現在は雨漏りの原因と思われる箇所にコーキングを行うなど部分的に補修を行い、一時的にしのいでいる状態である。本施設は入所系施設であり、現状を放置することで建物の劣化を早めるだけでなく、利用者の生活に影響を及ぼす可能性があるため、外壁・屋根の改修工事を実施する。

【事業の概要】

…工事内容(個別施設計画掲載内容)

令和7年度…実施設計 3,500千円

令和8年度…改修工事 99,000千円

【事業の効果】

…建物の外壁・屋根を改修することで、雨漏りなどによる建物内部の劣化を抑えることで施設の寿命を伸ばすことが可能となる。また、利用者の生活の安全も確保することが可能となる。



取手グリーンスポーツセンター改修事業

令和8年度当初予算 事業費

70,900千円

【事業の目的】

…利用者が安全で安心して快適に利用できるように、経年劣化が進む設備の改修を行い、また熱中症対策として室内プール用観覧席に空調設備を設置する。

【事業の概要】

- …取手グリーンスポーツセンター改修
 - ・プール観覧席空調設備設置
 - ・プール用ろ過装置改修

【事業の効果】

…室内プールの水質が保たれ、適切な空調設備の稼働により利用者の満足度アップが期待される。





災害対応力強化事業

新規



令和8年度当初予算 事業費 **29,923千円**

【事業の概要】

■ 取手市総合防災マップ作成 25,960千円

- 令和8年度からの新たな防災気象情報や内水浸水想定区域図を掲載。
- 音声で情報を伝える音声コードの導入。
- 外国人住民向けに「やさしい日本語」及び3言語(英・韓・中)のPDF版を市ホームページに公開。
- ポスティングにて市内全世帯に配布。

■ 災害用資機材の整備 3,963千円

- 避難所での良好な生活空間とプライバシーの確保に向け、ダンボールベッド及びパーティションの購入。

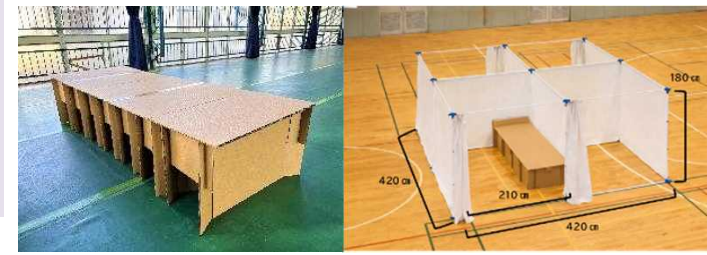
【事業の目的・効果】

… 防災気象情報の変更や内水浸水想定区域図の掲載に加え、ユニバーサルデザインや多文化共生社会に配慮した、すべての人が利用しやすい防災マップの提供により、災害リスクや日頃の備えの周知を図る。また、避難所での良好な生活空間とプライバシーの確保を図ることで、避難者のストレスを緩和し、避難生活における健康被害を未然に防ぎ、災害に強いまちづくりに寄与する。

	河川氾濫	大雨	土砂災害
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
警戒レベル1	早期注意情報		

- 新たな防災気象情報や内水浸水想定区域図を掲載
- 内容を耳で聴くことができる音声コードを導入
- やさしい日本語と3言語(英・中・韓)のPDFを市HPに公開
- 市内全世帯にポスティング

災害用資機材



新規



TORIDE CITY

公共施設LED化事業

令和8年度当初予算 事業費

80,579千円

【事業の目的】

令和9年末の蛍光灯製造・輸出入終了に伴い、公共施設の照明器具をLED照明へ改修する。

【事業の概要】

主に、以下5事業にて公共施設の照明器具約**4,000基**のLED化を実施する。サウンディング型市場調査により民間事業者の知見を活用し、事業効果やスケールメリットを考慮した、各施設ごとの最適な手法(従来型・ESCO・リース)により、LED化を行う。

	事業名・対象施設	器具数 (基)	R8事業費(千円) 【内は総事業費】	手法・スケジュール
各 事 業 概 要	① サイクルステーションとりで 照明器具LED化事業	111	5,500	従来型 R8発注
	② 福祉施設照明器具LED化事業 (福祉施設6施設)	1,595	69,400 【70,000】	自己資金型(ギャランティードセイビングス)ESCO R8プロポーザル、設計施工、 R9~R11効果測定検証
	③ 屋外照明LED化事業 (道路照明・公園・駐輪場等)	1,514	— 【492,390】 (R8は債務負担行為のみ)	民間資金型(シェアードセイビングス)ESCO R8プロポーザル、設計施工、 R9~R18維持管理、効果測定検証
	④ 取手東小放課後子どもクラブ LED照明器具改修事業	53	2,000	従来型 (R8取手東小改修工事と同時実施)
	⑤ 藤代スポーツセンター LED化事業	752	3,679 【73,580】	リース R8発注、R8~R18



※ ESCO事業とは
事業者が、最も効果が見込まれる設計・施工・維持管理までを含めた包括的なサービスを提供します。効果保証を含む契約により、事業効果の最大化を図ります。

■事業の効果

公共施設の約**4,000基**の照明器具をLED化
明るい施設、道路環境の実現
脱炭素化、二酸化炭素排出量削減
電気料金・維持管理負担軽減

担当課: ①安全安心対策課②高齢福祉課,障害福祉課
③管理課,水とみどりの課,安全安心対策課,文化芸術課④子ども青少年課⑤スポーツ振興課

予算説明書 28.42.54.133.139ページ



TORIDE CITY

排水機場・双葉ポンプ場改修事業

令和8年度当初予算 事業費

106,470千円

【事業概要】

各排水機場の自家発電機・通信センサー等改修

- ・古戸排水機場(S52竣工)内ゲート他改修工事
- ・双葉第2ポンプ場(H2竣工)施設改修工事

基本設計業務委託

【目的・効果】

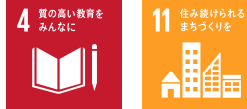
排水機場の自家発電機及び施設等を更新し、河川増水時の内水排除を確実にを行い、市民の財産・生命を守る。

古戸排水機場



双葉第2ポンプ場





TORIDE CITY

通学路安全対策整備事業(3路線)

令和8年度当初予算 事業費

122,010千円

【事業の目的】

通学路交通安全対策プログラムに基づき、安全対策整備を実施する。

【事業の概要】

車両等の運転者に対して、視覚的に通学路であることを認識させ、通学する児童・生徒の安全性を向上させる。

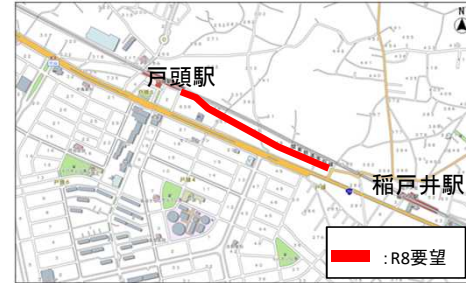
工事前



工事後



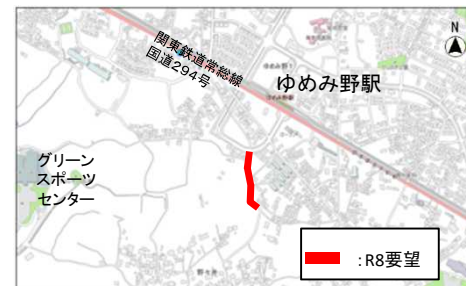
《整備イメージ》



上高井
(市道1542号線)
事業費 15,000千円
路側帯カラー化



桑原
(市道4042号線)
事業費 22,000千円
路側帯カラー化



野々井
(市道2365号線)
事業費 85,010千円
歩車道分離

新規

取手庁舎整備基本構想策定事業

令和8年度当初予算 事業費

12,000千円

(2カ年の継続費を設定 R8・R9総額15,180千円)

【事業の目的】

…令和7年に実施した「取手庁舎のあり方検討」において、現在の取手庁舎は、老朽化(建築後55年)の進行に加え、求められる機能・ニーズを十分に満足できていないことが示された。

本事業は、当該検討結果で示された方向性を踏まえ、市民や議会の意見を伺いながら、今後の取手庁舎の整備の基本的な考え方と方針を整理する「取手庁舎整備基本構想」を策定するため、必要な調査・検討および取りまとめに関する業務を委託する。

【事業の概要】

…取手庁舎を取り巻く社会情勢や行政ニーズの変化を踏まえ、老朽化対応にとどまらず、市民サービスの向上と防災拠点機能の強化を主軸に調査・検討を行い、現庁舎の長寿命化と建替えを含む整備手法を比較検討し、現状・課題や整備の必要性、求められる機能等を整理する。

その上で、事業方針、概算事業費、事業期間(スケジュール)等を含む基本構想を取りまとめ、検討委員会運営支援や基本構想(案)の作成、市民参加手法の提案・実施支援等を委託により実施する。

【事業の効果】

…概算事業費、事業期間、整備条件等を把握し、今後の事業化(基本計画、設計、実施設計等)に向けた検討基盤を整備できる。



新規



プログラミング・生成AI学習推進事業

令和8年度当初予算 事業費

3,412千円

【事業の概要】 シャープ株式会社のロボホン16台を購入・整備し、8台一組で、各学校に貸し出す。

【事業の目的】 ロボホンを活用し、プログラミング教育を充実させることを通して、児童生徒の論理的思考力を育成する。また、生成AIの利活用を推進することを通して、生成AIをよりよく活用できる児童生徒を育成する。

【事業の効果】 ロボホンを導入することにより、以下に示すようなプログラミング教育の授業実践や生成AIを活用した授業実践の機会を増やし、様々な効果を期待することができる。

■利用の方法

ビジュアルプログラミングの活用： 直感的なブロック操作でプログラミングを学ぶ。

具体的な課題設定： 「ロボホンを道に沿って歩かせ、ゴールでアクションをさせる」といった課題を通して、順次処理・反復処理・条件分岐などを学ぶ。

話合い活動でのアドバイザー： ロボホンが児童生徒の話合い活動の話題に沿って、新たな視点を提供したり、評価したりする。

■利用の効果

論理的思考力の育成： 意図した動きを実現するために命令を組み合わせ、失敗しても試行錯誤を繰り返すことで、論理的に考える力を養うことができる。

協働的な学びの促進： ロボホンを介してグループ内の会話が促され、対話的・協働的な学びにつながる。



新規

3 すべての人に健康と福祉を

8 働きがいも経済成長も

放課後子どもクラブ業務のデジタル化事業

令和8年度当初予算 事業費

3,909千円

【事業の概要】

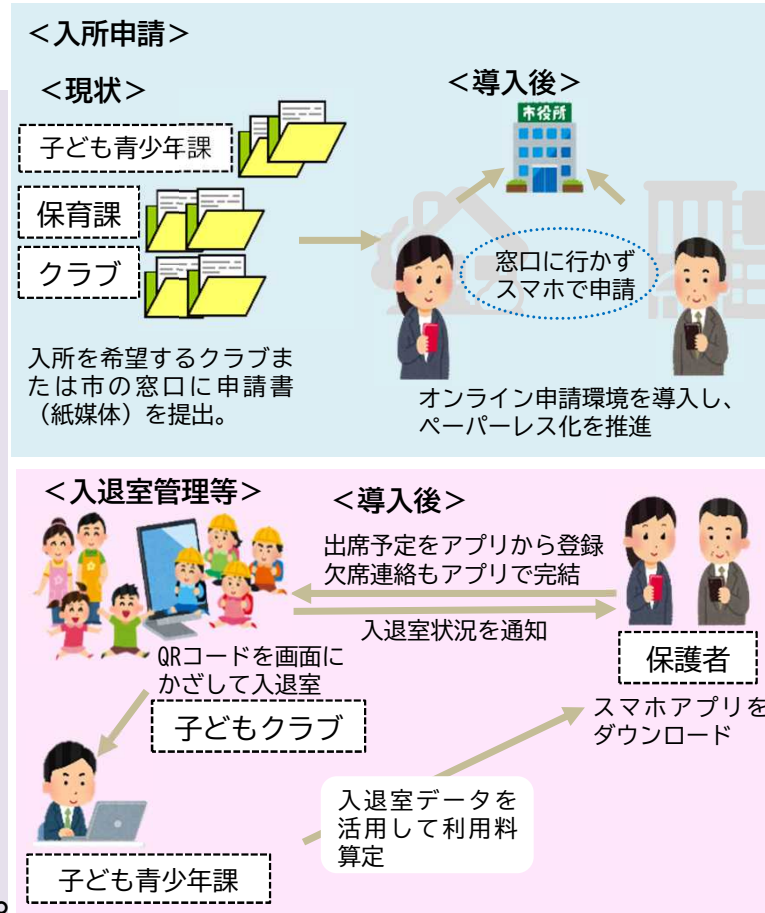
- ・オンライン入所申請システムの導入（330千円）
- ・オンライン入退室管理等システムの導入（3,579千円）

【事業の目的】

紙媒体ベースであった取手市放課後子どもクラブの入所申請や入退室管理をオンライン化し、保護者の利便性向上とペーパーレス化を図る。

【事業の効果】

- ・オンライン入所申請システム…オンライン申請により入所決定までの期間を短縮、申請時における保護者の心身両面の負担軽減が図れる。
- ・オンライン入退室管理等システム…児童の出席予定や入退室データのデジタル化により、職員が入力確認等にかけていた時間と労力を削減、更なる支援の質の向上が期待できる。また、各児童の入退室状況をスマートフォン等のアプリを通し保護者へ共有することで、保護者も安心して児童を預け働くことができ、就労支援の一助となる。さらに、利用料算定システムと連携させ算定期間を短縮、保護者の利便性向上を実現する。



令和8年度一般会計予算（案）の歳入概要

【歳入】

（単位：千円、％）

款	R8	R7	比較	増減率	説明欄 () は事業費、[] は増減
01 市税	14,657,287	14,677,570	△ 20,283	△ 0.1	
うち個人市民税現年分	6,344,201	6,102,062	242,139	4.0	R7年度の課税実績における所得の上昇傾向を反映し、増を見込む
うち法人市民税現年分	1,077,521	1,309,205	△ 231,684	△ 17.7	市内大手企業の収益が減少することが想定されることから、法人税割の減を見込む
うち固定資産税（土地）現年分	1,436,988	1,441,018	△ 4,030	△ 0.3	地価の下落（平均下落率0.20%）による減を見込む
うち固定資産税（家屋）現年分	2,928,140	2,871,195	56,945	2.0	新築家屋の増による増を見込む
うち軽自動車税現年分	259,774	281,945	△ 22,171	△ 7.9	環境性能割の廃止に伴う減を見込む
うち市たばこ税現年分	630,182	638,283	△ 8,101	△ 1.3	R7年度の課税実績により減を見込む
02 地方譲与税	330,152	334,606	△ 4,454	△ 1.3	地方財政計画による 暫定税率の廃止に伴う地方揮発油譲与税の減を見込む
03 利子割交付金	30,000	13,000	17,000	130.8	地方財政計画による
04 配当割交付金	136,000	92,000	44,000	47.8	地方財政計画による
05 株式等譲渡所得割交付金	170,000	149,000	21,000	14.1	地方財政計画による
06 法人事業税交付金	217,000	205,000	12,000	5.9	地方財政計画による
07 地方消費税交付金	2,790,000	2,557,000	233,000	9.1	地方財政計画による
08 ゴルフ場利用税交付金	59,000	56,000	3,000	5.4	地方財政計画による
09 環境性能割交付金	1,000	39,000	△ 38,000	△ 97.4	地方財政計画による 自動車税環境性能割の廃止に伴う減を見込む
10 地方特例交付金	152,000	88,000	64,000	72.7	地方財政計画による 暫定税率及び環境性能割の廃止に伴う減収の補てんを見込む
11 地方交付税	9,470,000	8,730,000	740,000	8.5	・普通交付税（8,960,000） [600,000増] R7年度当初算定実績との比較1.4%増（8,836,103） [123,897増] ・特別交付税（510,000） [140,000増]
12 交通安全対策特別交付金	12,000	12,000	0	0.0	地方財政計画による
13 分担金及び負担金	178,224	172,489	5,735	3.3	・民間保育園入所児保護者負担金（92,416） [4,835増] ・放課後児童対策事業保護者負担金（40,646） [2,461増] ・取手北相馬休日夜間緊急診療所運営費負担金（13,951） [2,480減]
14 使用料及び手数料	292,081	291,383	698	0.2	【新規】井野体育館使用料（1,128） ・公立保育所使用料（保護者負担分）（62,385） [3,771増] ・学校開放小学校体育館使用料（3,565） [2,240増] ・粗大ごみ収集運搬手数料（12,000） [3,000減] ・法定外公共物使用料（2,500） [3,500減]
15 国庫支出金	7,901,669	7,745,518	156,151	2.0	【新規】乳児等のための支援給付費負担金（59,876） ・自立支援給付費負担金（1,338,000） [160,000増] ・子どものための教育・保育給付費負担金（1,423,084） [103,233増] ・生活保護費負担金（1,941,225） [75,000増] ・障害児入所給付費等負担金（400,000） [52,500増] ・学校施設環境改善交付金（107,174） [皆増] ・参議院議員通常選挙費委託金（0） [57,729減] ・児童手当負担金（1,460,956） [200,253減] ・就学前教育・保育施設整備交付金（90,606） [56,914減] ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業分）（10,019） [28,681減] ・社会資本整備総合交付金（地域防災拠点建築物整備緊急促進事業分）（3,053） [30,610減]
16 県支出金	3,324,066	3,285,386	38,680	1.2	【新規】小学校給食費負担軽減交付金（228,742） ・県議会議員一般選挙費委託金（46,468） [皆増] ・自立支援給付費負担金（669,000） [80,000増] ・保険基盤安定対策費負担金（300,631） [29,220増] ・子どものための教育・保育給付費負担金（601,369） [26,717増] ・障害児通所給付費等負担金（200,000） [26,250増] ・子ども・子育て支援交付金（107,608） [12,102増] ・国勢調査交付金（0） [69,128減] ・県知事選挙費委託金（0） [30,139減] ・県議会議員補欠選挙費委託金（0） [30,138減] ・児童手当負担金（169,516） [21,973減] ・公立学校情報機器整備事業費補助金（0） [266,639減]（※小中学校合算）
17 財産収入	81,716	64,198	17,518	27.3	・財政調整基金利子（8,283） [3,935増] ・地域振興基金利子（6,264） [2,581増] ・ふるさと取手応援基金利子（4,218） [2,362増] ・減債基金利子（4,438） [2,050増] ・公共施設整備基金利子（3,380） [1,862増] ・物品売払収入（3,693） [3,127増]
18 寄附金	3,004,310	3,000,312	3,998	0.1	・企業版ふるさと納税寄附金（3,000） [3,000増]
19 繰入金	4,250,772	3,895,755	355,017	9.1	・財政調整基金繰入金（800,000） [増減なし] ・減債基金繰入金（400,000） [100,000増] ・公共施設整備基金繰入金（172,112） [88,555増] ・学校施設整備基金繰入金（118,526） [108,665増] ・ふるさと取手応援基金繰入金（2,517,915） [71,537増]
20 繰越金	500,000	500,000	0	0.0	
21 諸収入	555,523	964,983	△ 409,460	△ 42.4	・デジタル基盤改革支援補助金（0） [127,616減] ・新型コロナウイルスワクチン助成金（0） [91,632減] ・小学校給食代（自校分・センター分）（32,236） [206,990減]
22 市債	1,797,200	3,566,800	△ 1,769,600	△ 49.6	・小学校施設整備事業債（426,800） [418,700増] ・公民館施設整備事業債（164,400） [129,700増] ・緊急防災・減災事業債（78,400） [2,165,800減]
合計	49,910,000	50,440,000	△ 530,000	△ 1.1	

令和8年度一般会計予算(案)の歳出概要

【歳出】

(単位:千円、%)

款	R8	R7	比較	増減率	説明欄 () は事業費、 [] は増減
01 議会費	265,426	275,502	△ 10,076	△ 3.7	【新規】議長車運転業務委託料 (2,195) ・議員報酬等 (181,155) [10,277減]
02 総務費	10,179,761	10,209,201	△ 29,440	△ 0.3	【新規】岡堰桜の植樹事業 (1,558) 【新規】取手庁舎整備基本構想策定事業 (12,000) 【新規】メディアを活用した魅力発信事業 (1,601) 【新規】取手市総合防災マップ作成事業 (25,960) 【新規】災害用資機材整備事業 (3,963) ・サーバー機器等使用料 (110,950) [38,412増] ・280MHz同報無線システム保守管理委託料 (26,522) [21,632増] ・茨城県議会議員一般選挙 (46,958) [皆増] ・常総地方広域市町村圏事務組合負担金 (1,429,545) [63,030減] ・参議院議員通常選挙 (0) [57,885減] ・県知事及び県議会議員補欠選挙の同時選挙 (0) [61,544減] ・国勢調査 (0) [69,148減]
03 民生費	20,099,741	19,091,407	1,008,334	5.3	【新規】高齢者・障害者福祉施設LED照明ESCO事業委託料 (69,400) 【新規】見守りおむつ定期便業務委託料 (6,950) 【新規】民間保育園等賃借料補助金 (25,694) 【新規】民間保育園等乳児等通園支援(こども誰でも通園制度)事業 (79,836) ・障害者自立支援給付費 (2,676,000) [320,400増] ・ふれあいの郷外壁・屋根改修事業 (99,000) [95,500増] ・介護保険特別会計繰出金 (1,588,092) [101,965増] ・後期高齢者医療特別会計繰出金 (2,111,228) [93,649増] ・障害児通所給付費 (800,000) [105,000増] ・無痛分娩費用助成金 (14,300) [皆増] ・民間保育園等入所費 (2,843,888) [170,840増] ・生活保護費 (2,588,300) [100,000増] ・国民健康保険事業特別会計繰出金 (554,872) [15,307減] ・児童扶養手当 (323,673) [21,447減] ・児童手当 (1,800,000) [244,200減] ・認定こども園整備費補助金 (0) [85,189減] ・民間保育園施設整備費補助金 (135,909) [53,305減]
04 衛生費	1,918,191	1,870,582	47,609	2.5	【新規】妊婦歯科健康診査 (1,250) 【新規】がん患者ウィッグ等購入費助成金 (800) 【新規】取手駅前公衆トイレ用地借上料 (1,462) ・特定不妊治療費助成費 (2,400) [皆増] ・取手市外2市火葬場組合負担金 (69,458) [19,063増] ・じん芥収集運搬委託料 (446,044) [24,782増] ・予防接種委託料 (377,508) [13,488減]
05 農林水産業費	264,380	293,914	△ 29,534	△ 10.0	【新規】水稲病害虫防除補助金 (10,000) ・水田農業転作等実施補助金 (48,000) [34,000減] ・大夫落排水路嵩上げ・勘兵エ堀排水路防草整備工事負担金 (0) [10,000減]
06 商工費	377,539	374,091	3,448	0.9	【新規】働く婦人の家・勤労青少年ホーム受変電設備改修事業 (38,400) ・観光協会補助金 (54,352) [4,117増] ・創業支援事業補助金 (3,234) [3,739減] ・働く婦人の家・勤労青少年ホーム空調設備改修工事 (0) [40,000減]
07 土木費	4,969,067	5,252,108	△ 283,041	△ 5.4	【新規】稲(市道2509号線他)道路改良事業 (7,249) 【新規】上高井(市道1542号線)通学路整備事業 (15,000) 【新規】取手緑地運動公園改修事業 (31,669) 【新規】ゆめみ野公園遊具設置事業 (17,800) ・ふれあい道路(市道0106号線)道路改修事業 (275,000) [25,000増] ・野々井(市道2365号線)通学路整備事業 (85,010) [58,848増] ・取手駅西口都市整備事業特別会計繰出金 (606,339) [21,587増] ・小文間(市道5148号線)道路改良事業 (11,000) [126,601減] ・桑原(市道4042号線)通学路整備事業 (22,000) [28,000減] ・井野台四丁目(市道3276号線他)道路改良事業 (0) [67,150減] ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業 (130,000) [20,005減] ・下高井水砂雨水排水整備事業 (0) [30,745減] ・公園長寿命化改修事業 (20,538) [59,192減] ・取手地方広域下水道組合負担金 (1,538,400) [106,410減] ・大規模建築物等耐震化支援事業 (6,107) [55,428減]
08 消防費	1,994,816	1,909,800	85,016	4.5	【新規】消防団(第9分団)ポンプ自動車購入 (23,492) 【新規】資機材搬送車購入 (28,294) 【新規】消防指令車購入 (20,836) ・茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金 (104,862) [62,315増] ・災害対応特殊救急自動車購入 (0) [55,880減]
09 教育費	5,412,208	7,016,185	△ 1,603,977	△ 22.9	【新規】桜が丘小学校校舎・体育館長寿命化予防改修工事実施設計業務委託料 (22,000) 【新規】藤代南中学校防球ネット改修工事 (39,000) 【新規】「AI×リアル」で話せる・生かせる英語プロジェクト事業 (65,468) 【新規】埋蔵文化財センターエレベーター改修工事 (36,000) ・取手東小学校体育館長寿命化改良・校舎改修事業 (600,700) [589,900増] ・井野公民館改修事業 (244,940) [236,630増] ・小中学校タブレット端末更新 (0) [539,947減] ・小中学校体育館空調設備設置工事 (0) [1,820,000減] ・グリーンスポーツセンター改修事業 (70,900) [35,300減] ・旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修事業 (0) [393,700減] ・白山公民館空調設備改修工事 (0) [38,000減] ・ふじしろ図書館エレベーター改修工事 (0) [35,000減]
10 災害復旧費	5	5	0	0.0	
11 公債費	4,377,384	4,096,398	280,986	6.9	・元金 (4,077,175) [170,470増] ・利子 (297,939) [108,246増]
12 諸支出金	1,482	807	675	83.6	・土地開発基金繰出金 (1,482) [675増]
13 予備費	50,000	50,000	0	0.0	
合計	49,910,000	50,440,000	△ 530,000	△ 1.1	

令和8年度当初予算（案） 付属資料

【 目 次 】

○ 予算編成の基本的考え方	P 2
○ 全会計予算額の推移	P 3
○ 一般会計性質別歳出内訳	P 4
○ 人件費・扶助費・普通建設事業費の推移 ..	P 5
○ 主要事業概要	P 6～P 15
○ 特別会計予算（案）の概要	P 16～P 17
○ 令和7年度3月補正事業	P 18

取 手 市
令和8年2月

令和 8 年度予算編成の基本的考え方

近年の当市を取り巻く環境は、電気・ガス料金をはじめとした物価高騰の影響が続くなか、労働者賃金の上昇といった前向きな動きが見られる一方、生産年齢人口の減少と少子高齢社会の進展、人件費の高騰に伴う行政コストの増加、さらには老朽化する公共施設への対策など、解決すべき課題も増え続けています。

そのような状況において、持続可能な財政運営を実現しつつ、多様化する市民ニーズに応えていくためには、デジタル化の推進や、創意工夫による生産性向上を図り、限られた財源を効率的に活用することが求められます。

また、令和 8 年度は、4 年間で計画期間とする当市の基本計画「とりで未来創造プラン 2024」の 3 年目にあたることから、これまでに実施した事業の効果測定を念頭に置きつつ、基本計画に掲げた重点事業の効果の発現を目指した予算編成を行う必要もあります。

それらを踏まえ、令和 8 年度予算の編成にあたっては、「快適で住みやすい都市の実現」、「魅力の創造と発信」、「未来をつくる世代を育むまちづくり」、「健康でいきいきとした社会の実現」、「大切な日常が守られる環境整備」、「将来にわたり発展する地域社会の構築」の 6 つを基本方針として、市民生活を守り、取手市が将来にわたってさらなる発展を目指すための予算を編成しました。

歳入では、個人市民税において労働者賃金の上昇傾向を受けて増を見込んだ一方、法人市民税は市内大手企業の減益の影響による減を見込むなど、市税収入全体では前年度とほぼ同規模となりました。また、市の重点施策の一つであるふるさと納税については、さらなる増収を目指し、引き続き強力で推進してまいります。

歳出では、まず、取手駅西口や桑原地区の整備に向けた取組を着実に進めつつ、当市の魅力を市内外に発信し、交流人口や定住人口の拡大を図ります。

次に、市の掲げる「こどもまんなか社会」の実現に向け、子育てしやすいまちづくりを目指し、結婚から妊娠、出産、子育てといったあらゆるステージにおいて切れ目のない支援を展開します。学校教育においては、「取手市教育大綱」で掲げた目標の実現に向け、ハード・ソフト両面で教育環境のさらなる充実を図ります。

また、市民が心身ともに健康で豊かに暮らせる社会を目指し、医療・福祉を安定的に提供するとともに、幅広い世代の生涯学習を推進するための環境を整備します。

さらに、安全・安心な日常生活を守るため、道路や排水などのインフラ整備、地域の防災力・防犯力を高める取組などを進めるほか、市民の利便性向上と業務効率化に効果的なデジタル技術を積極的に導入し、誰もが暮らしやすい持続可能な地域社会の実現を目指します。

令和 8 年度も、「住み続けるほど好きになるまち」の実現に向け、引き続き市民の皆さまに充実した行政サービスをお届けしていくとともに、未来の取手を見据えたまちづくりを進めてまいります。

令和 8 年 2 月

取手市長 中 村 修

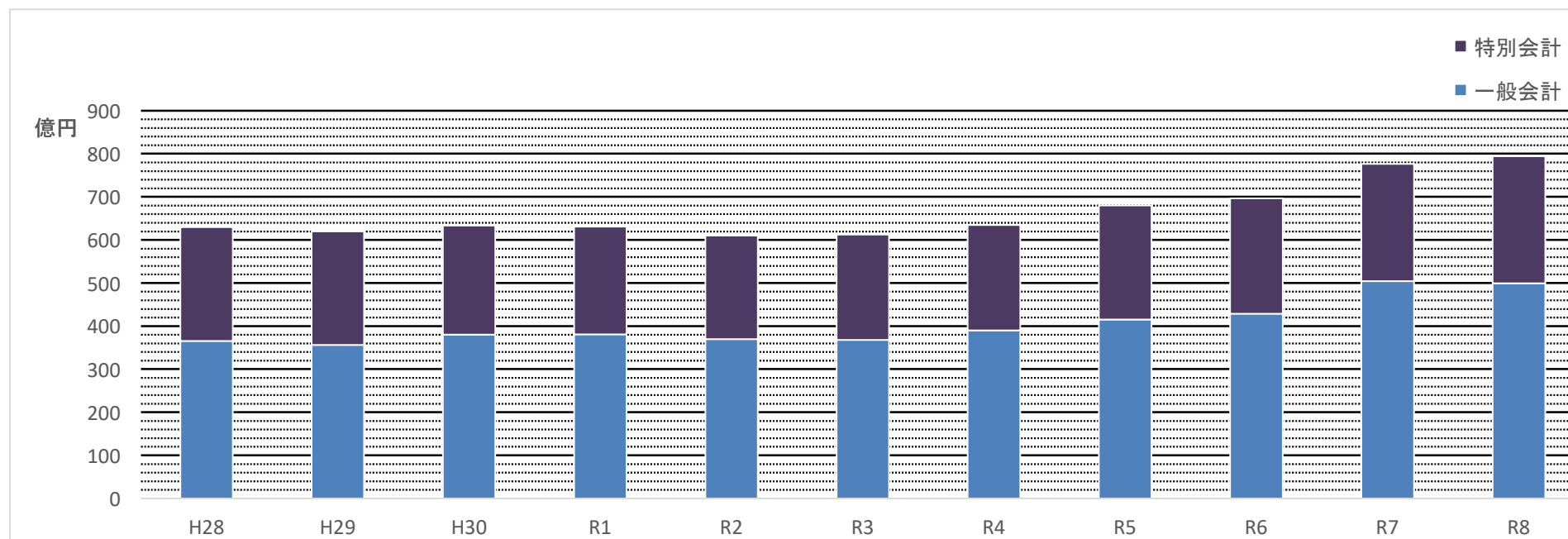
全会計予算額の推移

(単位:千円)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
一般会計	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	41,486,736	42,840,000	50,440,000	49,910,000
特別会計	26,426,628	26,346,552	25,294,510	24,984,489	24,046,654	24,434,004	25,315,664	26,523,957	26,838,325	27,215,539	29,530,460
全会計	62,976,628	61,966,552	63,324,510	63,047,000	61,006,654	61,234,004	64,325,664	68,010,693	69,678,325	77,655,539	79,440,460

※一般会計の令和元年度、5年度は当初骨格予算のため、6月補正予算における肉付予算を加算した後の予算額を表記

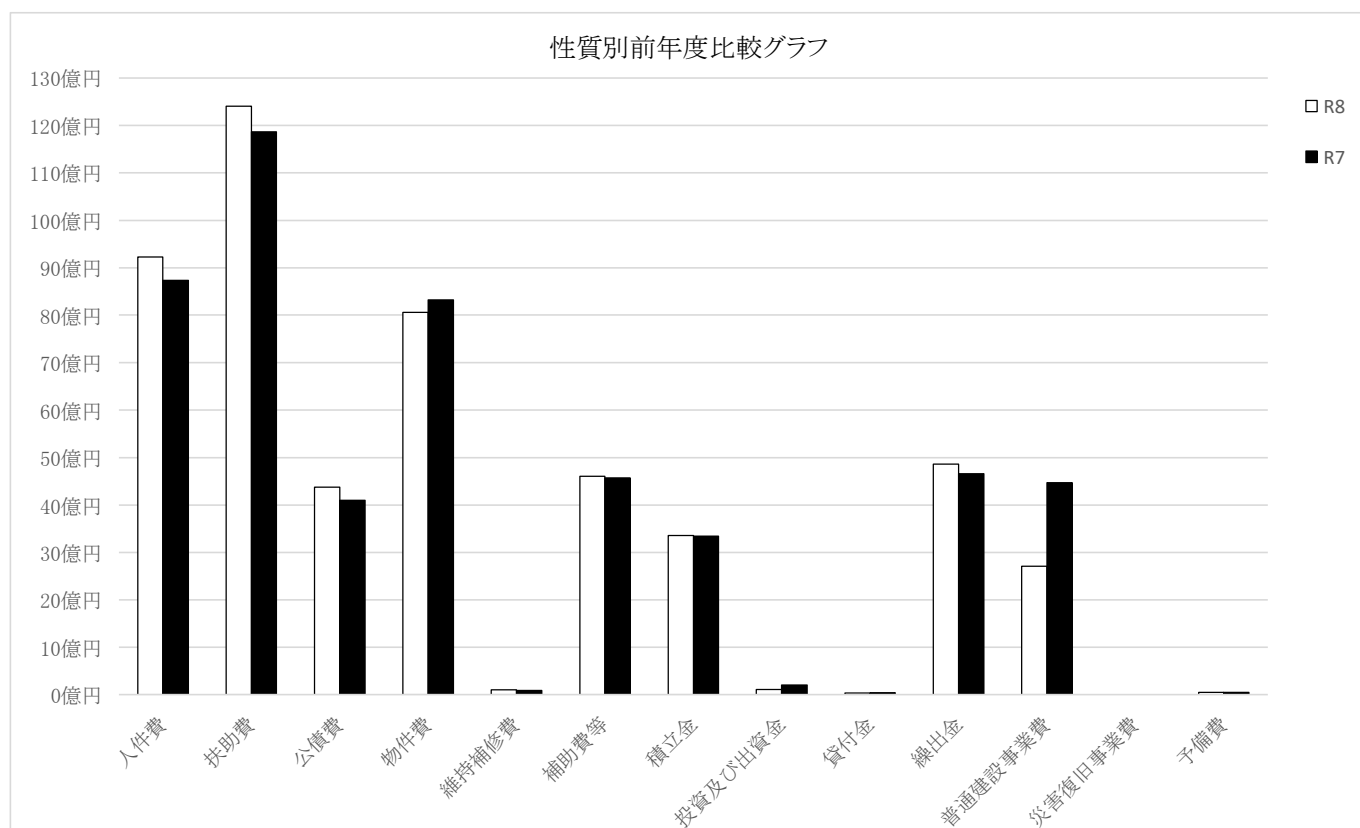
3



令和8年度一般会計性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算		令和7年度 当初予算		比 較	増減率
		構成比		構成比		
人 件 費	9,225,991	18.5	8,736,736	17.3	489,255	5.6
うち特別職	61,238	0.1	60,948	0.1	290	0.5
うち議員	181,155	0.4	191,432	0.4	△ 10,277	△ 5.4
うち一般職	7,194,740	14.4	6,868,214	13.6	326,526	4.8
うち会計年度任用職員	1,691,001	3.4	1,464,057	2.9	226,944	15.5
扶 助 費	12,404,947	24.9	11,862,723	23.5	542,224	4.6
公 債 費	4,377,384	8.8	4,096,398	8.1	280,986	6.9
物 件 費	8,062,399	16.2	8,316,601	16.5	△ 254,202	△ 3.1
維 持 補 修 費	105,152	0.2	89,265	0.2	15,887	17.8
補 助 費 等	4,605,319	9.2	4,569,803	9.1	35,516	0.8
積 立 金	3,355,630	6.7	3,340,578	6.6	15,052	0.5
投 資 及 び 出 資 金	113,400	0.2	206,810	0.4	△ 93,410	△ 45.2
貸 付 金	39,712	0.1	42,552	0.1	△ 2,840	△ 6.7
繰 出 金	4,862,013	9.7	4,659,444	9.2	202,569	4.3
普 通 建 設 事 業 費	2,708,048	5.4	4,469,085	8.9	△ 1,761,037	△ 39.4
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	49,910,000	100.0	50,440,000	100.0	△ 530,000	△ 1.1

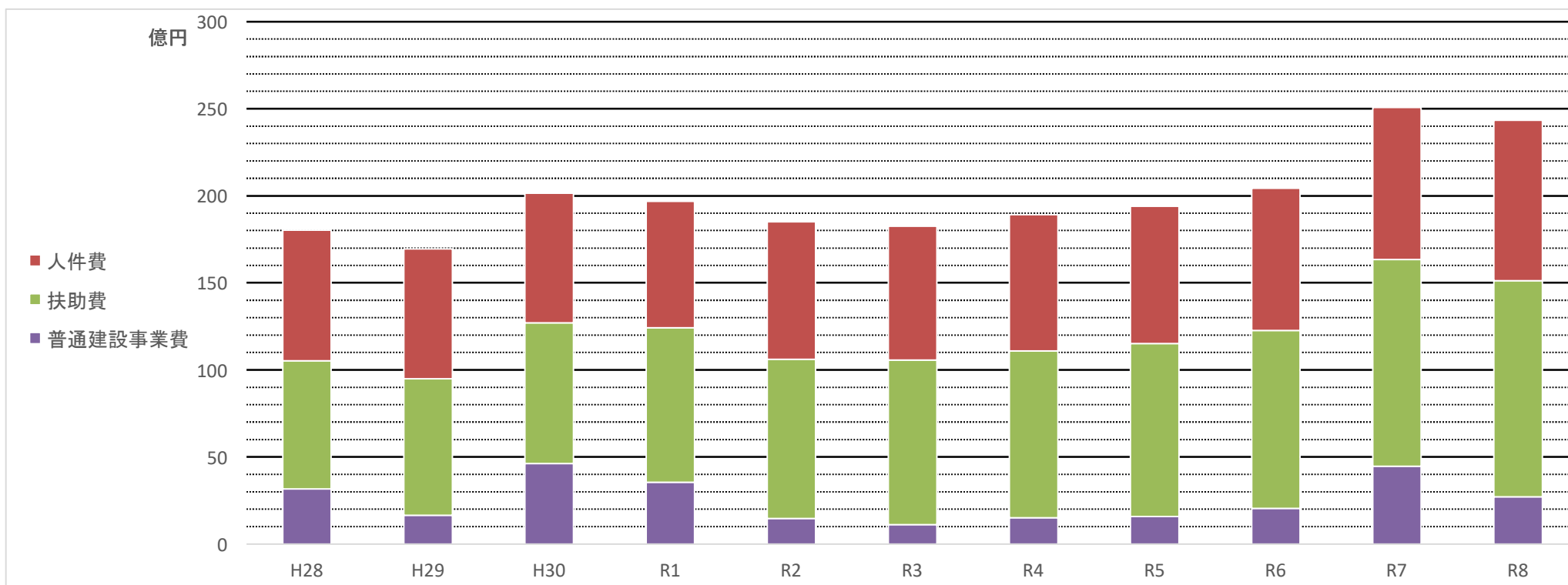


人件費・扶助費・普通建設事業費の推移（一般会計）

（単位：千円）

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算額	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	41,486,736	42,840,000	50,440,000	49,910,000
人件費	7,493,096	7,462,105	7,432,464	7,273,678	7,899,694	7,691,817	7,823,663	7,872,824	8,166,353	8,736,736	9,225,991
扶助費	7,360,737	7,841,400	8,089,727	8,867,606	9,142,754	9,458,192	9,570,234	9,936,361	10,216,166	11,862,723	12,404,947
普通建設事業費	3,166,607	1,649,370	4,623,976	3,545,921	1,470,821	1,108,033	1,518,801	1,585,815	2,050,344	4,469,085	2,708,048

※令和元年度、5年度は当初骨格予算のため、6月補正予算における肉付予算を加算した後の予算額を表記。



令和8年度の主要事業概要

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

1) 快適で住みやすい都市の実現

【継続】取手駅西口A街区再開発支援事業 123,400千円 [中心市街地整備課] P.145

取手駅西口A街区地区において進められている再開発事業により、駅周辺が賑わいと活力に満ちた魅力あるまちとなるよう、再開発準備組合に対して補助金による支援や助言等を行います。令和8年度は、再開発準備組合が行う建築設計・資金計画の作成に対して、補助金を交付します。

【継続】取手駅西口A街区公共施設整備事業 37,000千円 [中心市街地整備課] P.145

取手駅西口の市街地再開発事業によって整備される再開発ビル内の一部の床を取得し、図書館を核とした複合公共施設を整備することで、魅力ある中心市街地の形成や駅前の賑わい創出、市民の利便性向上を図ります。令和8年度は、複合公共施設の内部空間のプランニングを行うため、専門業者に内装基本設計の業務委託を行います。

【継続】桑原地区整備推進事業 25,186千円 [都市整備課] P.100

大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出に向けて、準備組合・業務代行予定者と協働して、土地区画整理事業の事業化に向けた国や県等との関係機関協議を進めるとともに、桑原地区土地区画整理準備組合に対する事業化支援を行います。

【新規】取手駅西口交通環境改善整備事業 9,977千円 [都市整備課] P.146

取手駅西口周辺地区の都市交通機能を改善することにより、中心市街地の魅力度の向上と活力創出を図ります。令和8年度は、国道6号交差点までの都市計画道路3・3・1号線の交差点協議と、幹線道路で支障となる埋設物移設計画を策定します。

【新規】取手緑地運動公園改修事業 31,669千円 [水とみどりの課] P.107

取手緑地運動公園は各種イベントの利用も多い公園であり、施設の配置替えを行い、取手駅に一番近い場所を多目的広場にするすることで、イベント利用の幅が広がるとともに、より多くの方の利用につなげます。令和8年度は、配置換えをするための測量等の現地調査を行います。

【継続】橋りょう・歩道橋長寿命化事業 58,000千円 [管理課] P.95

【継続】道路長寿命化事業 84,648千円 [管理課] P.95

【継続】ふれあい道路改修事業 275,000千円 [道路建設課] P.96

【継続】小文間道路改良事業 11,000千円 [道路建設課] P.97

【継続】井野団地外周道路改良事業 160,743千円 [道路建設課] P.97

【新規】 稲道路改良事業 7,249 千円 [道路建設課] P. 97

【継続】 都市計画道路 3・5・23 号北敷・沼附線整備事業 130,000 千円

[道路建設課] P. 104

【継続】 都市公園長寿命化対策事業 20,538 千円 [水とみどりの課] P. 107

市民が安心して利用できるよう、市内の道路、橋りょう、都市公園の改良工事等を実施し、住環境の向上やまちの活性化を図ります。

【継続】 都市計画道路再検討調査事業 9,548 千円 [都市計画課] P. 100

市が目指す将来の都市構造に即し、効率的な整備が可能で機能性の高い幹線道路網を検討するため、国や県のガイドラインに基づき都市計画道路の見直しを行います。

令和 8 年度は、令和 7 年度の調査結果を踏まえ、都市計画道路としての計画の存続・変更・廃止の方向性を検討します。

2) 魅力の創造と発信

【新規】 メディアを活用した魅力発信事業 1,601 千円 [魅力とりで発信課] P. 25

NHK 全国放送番組の公開収録により、取手市を全国に PR するとともに、シビックプライドの醸成につなげます。また、まちの魅力を紹介するテレビ番組の放映や、各種 SNS 等を活用した番組動画の配信を行い、有名タレント等による発信・影響力を活用して、取手の魅力を首都圏を中心に広く発信し、本市の認知拡大と移住促進を図ります。

【新規】 SNS を活用したシティプロモーション事業 1,302 千円

[魅力とりで発信課] P. 25

市の魅力や特色を親しみやすく発信するため、地元アーティストと連携のもと、市オリジナル LINE スタンプを制作・販売し、市民や来訪者による日常的な情報拡散を促進します。また、市の魅力をテーマとしたショート動画を広く募集するコンテストを開催し、多様な視点から市の魅力を再発見するとともに、応募作品を SNS 等で発信することで、市内外への効果的な PR を図ります。

【新規】 こども・若者まんなか応援サイト開設事業 1,344 千円 [こども政策課] P. 56

こどもや若者、子育て世代等が結婚や妊娠、出産、育児といった自らのライフステージに応じた情報に容易にアクセスができるよう、「こどもまんなか」に特化した専用サイトを構築し、各世代から親しまれるサイトを目指します。

【継続】 結婚新生活支援事業 15,044 千円 [こども政策課] P. 60

非婚、晩婚化や少子化が進む中、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、新婚世帯を対象として結婚に伴う新生活にかかる経済的な支援を行います。令和 8 年度

も引き続き対象要件となる世帯の所得を 500 万円未満から 600 万円未満へ引き上げ、対象世帯の拡充を図ります。

【継続】 創業支援等事業 4,975 千円 [産業振興課] P. 90

取手市商工会と連携し各種創業支援事業を展開していくことで、創業者への支援を実施し、開業率の向上を目指します。あわせて個別の課題に対して相談等を実施することで事業の継続に繋げ、創業を通じた地域産業の活性化を図ります。

【継続】 とりで利根川大花火補助事業 43,516 千円 [産業振興課] P. 93

毎年 8 月に開催している「とりで利根川大花火」開催のため、花火大会を運営している市観光協会へ補助金を交付します。昨年度に引き続き、打ち上げ発数を約 1 万発とし、観光事業の振興及び誘客の促進、取手市の魅力の更なる向上を図ります。

【継続】 定住化促進住宅補助事業 32,037 千円 [都市計画課] P. 112

良質な新築住宅の取得や、中古住宅の取得又は世帯員の増加に伴うリノベーションに対する補助を行います。令和 8 年度からは、子育て世帯への加算について制度の拡充を行うことで、子育て世代や市内就業者等の更なる定住化促進を図ります。

【継続】 学校連携事業（対話型鑑賞ツアー） 2,843 千円 [文化芸術課] P. 132

市立小学校全 14 校を対象に、美術作品を通じて児童の創造力やコミュニケーション等を育む対話型鑑賞ツアーを実施することで、児童の成長につなげます。

3) 未来をつくる世代を育むまちづくり

【新規】 見守りおむつ定期便事業 6,950 千円 [こども政策課] P. 58

様々なストレスにより精神的な負担や孤独感を感じやすい乳児期の子育てに対し、赤ちゃんの健やかな成長と養育者の健全な子育て環境を確保するため、見守り訪問を毎月実施することで、相談できる環境を確保します。併せて、おむつやミルク等の子育てグッズを無償で配布することで経済的負担の軽減を図ります。

【新規】 ICT を活用した産婦人科・小児科オンライン相談・

母子健康手帳アプリ機能拡充事業 3,325 千円 [保健センター] P. 74

小児医療体制の補完及び子育て世代の不安解消や負担軽減を目的に、ICT を用いて小児科医、産婦人科医、助産師へのオンライン相談が出来る体制を構築します。

「産婦人科・小児科オンライン相談」では、平日 18 時から 22 時までの間で産婦人科、小児科医、助産師による LINE を活用した「ビデオ通話夜間相談」や 24 時間 365 日チャット形式で相談可能な「いつでも相談」を実施します。

また、産後ケア事業における利用申請手続きについて、母子健康手帳アプリ

(Torico)の機能を拡充し、オンライン申請を可能とします。

【新規】「AI×リアル」で話せる・生かせる英語プロジェクト 65,468 千円

[指導課] P. 117・119

「デジタルの強み」と「人の温もり」を融合させた英語の会話力向上を目指した教育環境を構築することで、話せる・生かせる英語を習得し、グローバルに活躍する人材を育成します。

生成 AI 英語学習アプリ導入事業では、生成 AI との 1 対 1 のスピーキングトレーニング環境を整備することにより、自ら主体的に英語を学ぶ学習環境を実現し、学校と家庭での反復練習を可能とすることで、話せる英語の習得を図ります。

ALT 増員事業では、JET プログラムを活用して ALT を 5 名増員し、市内全 20 校へ各 1 名ずつの常駐体制を確立することにより、ネイティブ学校教員や ALT が常に学校において英語で会話ができる教育環境を構築します。これにより児童生徒が ALT とリアルな会話を活発に行い、英語での会話を日常的にすることで、生かせる英語の会話力向上を目指します。

未来の英語エキスパート育成プロジェクト事業では、高校生レベルの英語力が求められる英語検定の準 2 級、準 2 級プラス、2 級の取得という英語エキスパートを目指す中学生を支援することで、教育の質の底上げ、生徒の人生の可能性を広げ、将来グローバルな舞台で活躍する人材を育成します。

【継続】取手東小学校体育館長寿命化改良・校舎改修事業 600,700 千円

[教育総務課] P. 123

建設から 40 年以上が経過し、老朽化が著しい取手東小学校の体育館長寿命化改良工事を行うとともに、校舎の照明 LED 化などの改修を併せて実施することで、老朽化対策と利便性の確保を図り、児童をはじめとした全ての利用者にとって安心・安全で、快適に学校活動に取り組むことができる教育環境を整備します。

【新規】藤代南中学校防球ネット改修事業 39,000 千円 [教育総務課] P. 127

老朽化が著しい藤代南中学校の防球ネットを改修することにより、老朽化による倒壊の危険を未然に防止するとともに、打球が敷地外に出ることを防ぎ、生徒をはじめとした全ての利用者が安心・安全に学校活動に取り組める教育環境を整備します。

【継続】こども版広報とりで発行事業 901 千円 [魅力とりで発信課] P. 20

こどもたちに市の取組やまちの魅力を直接届けるため、「こども版広報とりで」を制作・発行することにより、「広報とりで」を通じた情報収集の重要性や意識向上、地元への興味関心を高め、郷土愛の醸成を図ります。

【継続】 妊婦のための支援事業 71,398 千円 [こども相談課] P. 60

妊娠期から切れ目のない支援を行うため、出産・育児等の見通しを立てるための面談や必要な支援につなぐ伴走型相談支援としての「妊婦等包括相談支援事業」と「妊婦のための支援給付事業」を組み合わせ実施し、妊婦の身体的・精神的ケア及び経済的支援を一体的に行います。

【継続】 無痛分娩費用助成事業 14,423 千円 [こども政策課] P. 61

無痛分娩の需要が高まる中で、経済的な理由によらず、誰もが希望する分娩方法を選択できるよう、無痛分娩を実施した日において市内に住所を有し、引き続き定住の意思がある方に対し、10万円を限度として無痛分娩に要した経費を助成します。

【継続】 民間保育士等処遇改善事業 22,481 千円 [保育課] P. 65

民間保育園等において新規採用された保育士等に対し、補助金を交付して安定的な人材確保に繋げていきます。併せて、勤続3年目、5年目、8年目、10年目、以降5年ごとに保育士等勤続功労補助金を交付することで、市保育行政の更なる安定化を図ります。

【継続】 妊婦健康診査助成事業 57,989 千円 [保健センター] P. 74

妊婦健康診査の費用の一部を助成し、妊婦の経済的な負担軽減を図るとともに、各種の相談支援を行うことで、安心して出産を迎えられるよう支援を行います。費用の助成回数について最大16回（多胎妊娠の場合は最大19回）とし、妊婦の健康診査費用の負担軽減を図るとともに、健診結果を把握し、必要時に相談や指導を行い、健やかな妊娠と安全な出産を迎えるための支援を行います。

【新規】 妊婦歯科健康診査 1,250 千円 [保健センター] P. 75

妊娠期に起こりやすい歯周病等のトラブルは、歯を失うだけでなく、早産・低出生体重児などを含む妊娠出産合併症の発現率を高めるリスク要因となるため、妊娠届出のあった妊婦に対して歯科健康診査受診券を発行し受診の機会を提供します。

【継続】 特定不妊治療助成事業 2,427 千円 [保健センター] P. 76

不妊治療のうち、医療保険適用外の先進医療にかかる費用の一部を助成することを通じて、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ります。

【新規】 性と生命（いのち）の学びプロジェクト 1,075 千円 [指導課] P. 119

性に関する問題の低年齢化やSNS等の普及によるリスクの高まりを受け、専門性を有する講師を招いて、小学校から中学校までの一貫した包括的性教育を体系的に実施します。これにより、子どもたちが性に関する適切な知識を身につけ、自分と他者の心・体・プライバシーを尊重する態度を養い、性被害・性加害を未然に防ぐ力を身に

付けることができるようにします。

【継続】教育費負担軽減事業 2,660 千円 [学務課] P. 122

保護者の負担で購入している教材で、教育課程が終了すると使用機会が著しく少なくなる教材を市費で整備することで、保護者の経済的負担を軽減します。

【継続】コミュニティ・スクール事業 11,898 千円 [生涯学習課] P. 129

地域との組織的な連携・協力体制を充実させるため、各学校に地域学校協働活動推進員を配置するとともに、それを取りまとめる統括的な地域学校協働活動推進員を配置し、地域学校協働活動に繋げるための人的支援等を行います。

【継続】中学校部活動地域展開事業 16,705 千円 [スポーツ振興課] P. 137

休日における学校部活動の担い手として、「取手市地域クラブ活動推進協会」を新たに設立し、市が補助金を交付することで地域クラブの運営を支援します。部活動の地域展開を推進することで、学校の教職員の働き方改革や子どもたちの多様な体験機会の確保を図ります。

4) 健康でいきいきとした社会の実現

【継続】井野公民館改修事業 244,940 千円 [生涯学習課] P. 134

井野公民館の内部改修・設備改修工事を行うとともに、小型エレベーターを新たに設置し、バリアフリー化することで、生涯学習活動の場として誰もが利用できる環境を整備します。

【継続】ふれあいの郷外壁・屋根改修事業 99,000 千円 [高齢福祉課] P. 53

利用者の住環境を整備するため、雨漏りの原因となっている外壁および屋根の改修工事を行います。

【継続】グリーンスポーツセンター改修事業 70,900 千円 [スポーツ振興課] P. 138

利用者が安全で安心して快適に利用できるように、経年劣化が進む設備の改修等を行います。令和8年度は、熱中症対策として室内プール用観覧席に空調設備を設置するほか、プール用ろ過装置の改修を行います。

【新規】RS ウイルスワクチン接種助成事業 14,997 千円 [保健センター] P. 71

国はRS ウイルス感染症を予防接種法のA類疾病に位置づけ、令和8年4月1日から法に基づく定期予防接種の対象としたことから、市はA類定期予防接種として全額公費助成を実施し、接種の普及促進を図ります。

【継続】 高齢者のインフルエンザワクチン接種助成事業 51,283 千円

[保健センター] P. 71

国は、より高い有効性と費用対効果が認められる高用量インフルエンザワクチンの使用が承認されたことから、現行の標準量ワクチンに加え、令和8年10月1日から75歳以上を対象に定期予防接種に用いるワクチンに加えることとしました。市は高用量ワクチンの接種費用を助成し、接種の普及促進を図ります。

【継続】 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種助成事業 1,001 千円 [保健センター] P. 71

国は有効性及び費用対効果の知見を踏まえて、令和8年4月1日より肺炎球菌定期予防接種に用いるワクチンを23価から20価へ変更することとしました。20価ワクチンは現行で使用している23価ワクチンより接種料金が上がるため、市は定期予防接種対象者に対し助成額を増額し、接種の普及促進を図ります。

【新規】 がん患者ウィッグ等購入費助成金 800 千円 [保健センター] P. 77

がん患者が治療中に悩むことの多い心理的、経済的な負担について、生活の質の向上及び社会参加の推進を図るため、医療用ウィッグや乳房補装具の購入費用、またはレンタル費用の一部を助成します。

5) 大切な日常が守られる環境整備

【新規】 災害対応力強化事業 29,923 千円 [安全安心対策課] P. 30

防災気象情報の変更や内水浸水想定区域図の掲載に加え、ユニバーサルデザインや多文化共生社会に配慮した、全ての人が利用しやすい防災マップを提供することで、災害リスクや日頃の備えの周知を図ります。また、避難所での良好な生活空間とプライバシーの確保を図ることで、避難者のストレスを緩和し、避難生活における健康被害を未然に防ぎ、災害に強いまちづくりを推進します。

【新規】 サイクルステーションとりで照明器具 LED 化事業 5,500 千円

[安全安心対策課] P. 28

【新規】 障害者福祉施設 LED 照明改修事業 32,800 千円 [障害福祉課] P. 42

【新規】 高齢者福祉施設 LED 照明改修事業 36,600 千円 [高齢福祉課] P. 54

【新規】 自転車駐車場照明器具 LED 化事業 債務負担行為の設定のみ

[安全安心対策課]

【新規】 街路灯 LED 化事業 債務負担行為の設定のみ [管理課]

【新規】 公園灯 LED 化事業 債務負担行為の設定のみ [水とみどりの課]

【新規】 藤代スポーツセンターLED 化事業 3,679 千円 [スポーツ振興課] P. 139

公共施設の照明器具約4,000基について、サウンディング型市場調査により民間事業者の知見を活用し、事業効果やスケールメリットを考慮した、各施設ごとの最適な

手法（従来型・ESCO・リース）によりLED化を行います。

【継続】排水機場・双葉ポンプ場改修事業 106,470千円 [排水対策課] P.105

河川増水時に内水排除を行うための排水機場の老朽化に対応するため、改修工事を行います。

【新規】上高井通学路整備事業 15,000千円 [道路建設課] P.99

【継続】桑原通学路整備事業 22,000千円 [道路建設課] P.99

【継続】野々井通学路整備事業 85,010千円 [道路建設課] P.99

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

【継続】地球温暖化対策推進事業 3,507千円 [環境対策課] P.79

講演会の開催により地球温暖化に関する市民の理解を深めるとともに、蓄電池設備、太陽光発電設備の導入に対し補助金を交付することで、市域の温室効果ガス削減を図ります。

【継続】環境教育プログラム事業 1,012千円 [環境対策課] P.79

地球温暖化による気候変動への対応を切り口に、児童・生徒が主体的に学び、考え、発表する授業を企業や大学と連携・協力して行うことで、持続可能な未来をつくるための知恵や価値観を育む探究型環境教育を推進します。

【継続】森林整備活動と環境教育事業 3,002千円 [環境対策課] P.79

次世代を担う子どもたちへ、自然環境での活動体験及び新たな学びのフィールドを提供することとともに、植林体験を通じて森林整備や林業の重要性に対する理解と関心の向上を図ります。

【新規】生ごみ処理容器キエーロ普及推進事業 1,093千円 [環境対策課] P.82

一般家庭から排出される生ごみの削減を目指し、生ごみ処理容器「キエーロ」の普及を促進するために、特徴や使い方の講習を実施します。希望する市民に無償でキエーロを貸与し、実際に使用する機会を提供します。

【継続】藤代地区雨水排水整備事業 77,645千円 [排水対策課] P.106

排水路の整備・改修等を行い、雨水による浸水被害の緩和や居住環境の向上を図ります。

【新規】消防団車両の更新 23,492千円 [消防本部] P.114

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。令和8年度は、第9分団（小堀）の車両を更新します。

【新規】 消防資機材搬送車及び指令車の更新 49,130 千円 [消防本部] P.115

複雑多様化する災害や地震等による広域災害への迅速・的確な対応をするため、指令車及び資機材搬送車を、汎用性が高く機動性に優れた仕様に更新し、消防力の充実強化を図ります。

6) 将来にわたり発展する地域社会の構築

【新規】 取手庁舎整備基本構想策定事業 12,000 千円 [管財課] P.25

取手庁舎を取り巻く社会情勢や行政ニーズの変化を踏まえ、10年後、20年後を見据え、老朽化への対応にとどまらず、市民サービスの向上を主軸として、防災拠点としての機能強化を含めた調査の検討を行い、今後の取手庁舎の整備の基本的な考え方と方針を整理するため、「取手庁舎整備基本構想」を策定します。

【新規】 プログラミング・生成 AI 学習推進事業 3,412 千円 [指導課] P.119

AI アプリを活用できるコミュニケーションロボット「ロボホン」を導入し、プログラミングと生成 AI を組み合わせた新たな教育を進めます。ロボットとのやり取りを通じた学びにより、思考力や発想力を伸ばし、AI 社会を生きるための基礎的な力を育成します。

【新規】 放課後子どもクラブ業務のデジタル化事業 3,909 千円

[子ども青少年課] P.133

取手市放課後子どもクラブの入所申請や入退室管理をオンライン化し、保護者の利便性向上と事務の効率化を図ります。

【継続】 AI 技術活用による業務支援事業 3,432 千円 [情報管理課] P.26

AI 音声認識システムや、生成 AI 機能などの AI 技術システムを活用することで、市民福祉の向上と行政事務の効率化を図ります。

【継続】 RPA・AI-OCR による業務効率化 5,019 千円 [情報管理課] P.26

RPA（定型事業プロセスの自動化技術）と AI-OCR（手書き帳票読み取りシステム）を組み合わせたシステムの活用により、申請書の受付業務や請求書の入力業務等の大量で定型的な業務を自動化し、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。

7) その他の事業

【継続】 ふるさと取手応援寄附金推進事業 4,491,708 千円 [財政課] P.23

民間ポータルサイトを活用したふるさと取手応援寄附金の受付と、寄附者への返礼品送付業務を行います。令和7年度に引き続き、複数のポータルサイトを積極的に活

用し、広くふるさと取手応援寄附金を周知していきます。

【新規】 水稲病虫害防除補助金 10,000 千円 [農政課] P. 85

水稲の品質低下や収量の減少要因となっているカメムシ等の病虫害の防除を徹底するため、薬剤散布に伴う一部費用の支援を行い、農作物の安定した生産に繋げていきます。

【継続】 福岡堰地区地盤沈下対策事業 2,025 千円 [農政課] P. 85

福岡堰土地改良区管内の用水路が不等沈下による逆勾配、中だるみ等の障害が生じていることから、農業用水の供給不足や排水不良が起こっているため、改修を実施し、農業用水の確保と農業経営の安定化を図ります。

【継続】 山王西部地区用排水路整備事業 10,000 千円 [農政課] P. 85

山王西部地区用排水路は、素掘り水路であることから、農家者等の高齢化に伴い水路機能の維持管理が困難なため、整備工事を実施し、生産者の労力軽減、営農意欲の向上を図ります。

【新規】 働く婦人の家受変電設備改修事業 38,400 千円 [産業振興課] P. 92

老朽化した受変電設備を改修することで、安全で快適な施設運営を行い、利用者の利用環境の充実を図ります。

【新規】 埋蔵文化財センターエレベーター改修工事 36,000 千円 [生涯学習課] P. 136

埋蔵文化財センターの老朽化したエレベーターを改修することで、安全で快適な利用環境の形成を図ります。

令和8年度特別会計予算（案）の概要

取手駅西口都市整備事業特別会計

取手駅西口都市整備事業特別会計当初予算の規模は、7億6,979万3千円で、前年度当初予算6億7,734万4千円と比較し、9,244万9千円増（前年度比13.6%増）となっております。

令和8年度当初予算で実施する主な事業の内容としては、市街地再開発事業等補助金や、取手駅西口A街区複合公共施設内装基本設計業務委託料等を計上しております。

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計当初予算の規模は、94億7,749万7千円で、前年度当初予算97億7,633万8千円と比較し、2億9,884万1千円減（前年度比3.1%減）となっております。

主な減の要因は、被保険者数の減（R6年12月末20,529人→R7年12月末20,263人、266人減、1.3%減）に伴う医療給付費分2億4,087万円減（15.4%減）、療養給付費1億4,400万円減（2.5%減）等によるものです。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計当初予算の規模は、44億5,109万5千円で、前年度当初予算40億3,604万2千円と比較し、4億1,505万3千円増（前年度比10.3%増）となっております。

主な増の要因は、被保険者数の増（R6年12月末22,323人→R7年12月末22,953人、630人増、2.8%増）に伴う広域連合への医療給付費納付金3億6,029万7千円増（15.2%増）、後期高齢者人間ドック検診助成金563万5千円増（15.6%増）等によるものです。

介護保険特別会計

介護保険特別会計当初予算の規模は、101億7,832万3千円で、前年度当初予算95億8,481万6千円と比較し、5億9,350万7千円増（前年度比6.2%増）となっております。

主な増の要因は、居宅介護サービス給付費3億756万円増（9.1%増）、施設介護サービス給付費1億9,054万8千円増（5.8%増）、居宅介護サービス計画給付費3,408万円増（7.4%増）によるものです。

競輪事業特別会計

競輪事業特別会計当初予算の規模は、46億5,300万円で、前年度当初予算31億4,030万円と比較し、15億1,270万円増（前年度比48.2%増）となっております。

主な増の要因は、例年通常競輪を2開催実施しておりましたが、令和8年度も前年度と同様に3開催実施となることや、引き続きインターネット車券発売が好調であることによる関係経費の増等によるものです。

取手地方公平委員会特別会計

取手地方公平委員会特別会計当初予算の規模は、75万2千円で、前年度当初予算69万9千円と比較し、5万3千円増（前年度比7.6%増）となっております。

関係団体は、取手市・守谷市・利根町・取手地方広域下水道組合・取手市外2市火葬場組合・利根川水系県南水防事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合となります。

令和7年度3月補正予算（案）の概要

1. 土地改良事業

令和8年度に計画していた土地改良事業が、国の令和7年度補正予算の対象となる見込みのため、岡堰土地改良区が実施する柵木除塵機改修事業への負担金として3月補正予算に計上し、令和8年度に繰越して実施します。

柵木除塵機は設置から35年以上経過しており、老朽化が著しいため、改修事業を進めておりましたが、市と同様に負担金を拠出する県が農林水産省へ申請していた補助金が令和7年度補正予算にて採択される見込みであることから、県と歩調を合わせ、前倒しで事業を実施し、用水の安定供給を図ります。

事業費総額 10,530 千円

地方債額 10,500 千円、一財 30 千円

・柵木除塵機改修事業負担金 10,530 千円 [農政課]

2. 地籍調査事業

令和8年度に計画していた地籍調査事業の一部（本郷Ⅲ地区）が、国の令和7年度補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和8年度に繰越して実施します。

地籍調査事業は、一つの地区を3年かけて実施しており、本年度は2年目地区（本郷Ⅲ地区）の図面作成などの工程に係る部分のみが令和7年度補正予算での採択となったことから、事業の一部を前倒しで計上します。

なお、新規地区（井野台Ⅲ地区）の測量や現地調査等については、令和8年度当初予算に計上して実施します。

事業費総額 946 千円

県負担金額 709 千円、一財 237 千円

・地籍調査測量委託料 946 千円 [管理課]